



キマグレ

速報新聞

発行所

彦根東高等学校

新聞部

彦根市金亀町4番7号

7 意外な練習法

放課後になると野球部員達はすぐさま用具庫前に集合しユニフォームに着替え、練習を始める。今日は意外な練習法を取材した。



50メートルをクロールと平泳ぎで30本泳ぐ。(1月29日彦根市民プールで)

様々な練習を行っている野球部であるが、なんと水泳もやっているとのこと。ピッチャー5名が彦根市民プールで肩の筋力アップをはかるためクロールや平泳ぎを取り入れたトレーニングを行っている。このトレーニングによってピッチャーの命である肩甲骨周辺の筋肉が強化されるそう。エースの金子周作君(26)も

「リリースポイントが一個分上がった」と効果を感じている。プールでの練習は5時半から7時まで行われた。ピッチャー練習は「全身の運動になるから、腕にも足にも疲れがくる」と三木啓史君(29)。今井甫君(27)は「肩が張っています」。大澤信明君(14)は「腕や足に良い刺激があります」と話した。その後投手陣は学校に戻り、再びトレーニング開始。新聞部部长は「トレーニング多いなあ」と素直な感想をもった。しかし、彼らのトレーニングはまだ終わ

らなかった。金子君や今井義樹君(17)ら投手陣は、学校へ戻り、銀杏会館で他の部員達とともに課題テストの勉強に取り組んだ。評価された文武両道は確かに実践されている。

* * *

本校に長くいらつしやる市川源一先生に野球部甲子園出場についてコメントを伺った。「今まで待ちに待った甲子園出場です。自分の学校の応援に行けてとてもうれしいです。前の金亀会の同窓会でも甲子園の出場の話で盛り上がりました」と語ってくださいました。史料館で市川先生の話がうかがっていたら、その当時の甲子園の旗が飾ってあった。左が昭和25年に選抜大会に出場した旗で、右は昭和28年に同大会に出場したときのものだそう。



選拔出場記念の旗

命名の由来

センバツが決定した23日から、連日姿を見せているタヌキに「甲太郎」という名前が付けられた。名付け親は今井義尚先生だ。

今井先生に名前の由来を伺うと「甲子園出場が決定した日にひよっこり出てきたので、甲子園の甲をとって名付けた。丸々としている」と答えてくださいました。ちなみに今井先生は甲太郎を2回目撃しておられる。

甲太郎の第一発見者は今井先生、村中先生。投手陣がブルペンでピッチング練習をしている時に現われたのだとか。毎日5〜6時くらいの間に顔を出していくのだという。

昨日に引き続き新聞部では甲太郎の出現を待ち構えていたが、甲太郎には出会えなかった。しかしながら鳴き声らしき声が聞こえた。他にも甲太郎らしきタヌキはテニスコートや定時制給食室付近で目撃されているという情報もあるという。